

Hirakawa Nature tour

平川の自然巡り

三笠山公園
Mikassayama Park

羽州街道矢立峠
Ushu Highway

平川市 自然の森
Hirakawa City Natural Forest

白岩森林公園
Shiroiwa Forest Park

志賀坊森林公園
Shigabō Forest Park



ひろ～いなひらかわ。
の～んびり自然の遊び方。



青森県平川市



公園マップ

自然がいっぱいのひらかわで
自分時間を満喫しよう。



平川の自然巡り

発行/一般社団法人 平川市観光協会
〒036-0242 青森県平川市猿賀石林9-4 平川市ふるさとセンター1階
TEL 0172-40-2231 Mail info@hirakawa-kankou.com

本誌に掲載している情報は、2025年3月1日現在のものです。
発行後のデータ等が変更になっている場合があります。あらかじめご了承ください。





ここから見る夜景はまさに絶景
志賀坊森林公園

3



雪と見まちがうほどの白さで有名な
白岩森林公園

7



美しい津軽平野を一望できるキャンプ場
平川市 自然の森

11



東北二大街道の一つ
羽州街道矢立峠

13



木々が色づく頃は圧巻
三笠山公園

17



山歩きは危険が伴います！

クマによる被害を防ぐため、次のことに注意しましょう！！

ラジオやクマ鈴など音の出るものを携帯し、自分の存在をアピールしましょう。
クマ類の行動が活発になる早朝・夕方の散策時には、周囲に気を付けること。
単独での散策は避けること。





志賀坊森林公園

標高350mにある公園で、
広さは約15ヘクタールあります。

秀峰・岩木山とその裾野に広がる津軽平野を一望でき、特に、夕方は津軽平野と雄々しくそびえ立つ岩木山と美しい景色を見ることが出来ます。駐車場から少し歩くとカタクリの花やブナの木、太鼓のバチ等に使われる「ドロの木」の大木が見られます。



りんご畑に囲まれた坂道をしばらく登ると見えてくるのが志賀坊森林公園。開放感のある広場は津軽平野と岩木山を望める公園内の一番のスポットです。裏の森林には遊歩道が整備されていて散策も楽しめます。

景色を楽しむ前に 周囲の情報を東屋で確認



公園内の「管理棟」そばに東屋があります。この天井には志賀坊森林公園から望める山々が示されています。一度足を止めてどんな山が見えるのかを知っておけば、志賀坊高原広場からの絶景をより楽しめます。



木漏れ日が
気持ちいい遊歩道



春になるとミズバショウやカタクリの花が咲く



感動の美しさが広がる 津軽有数の絶景スポット



志賀坊高原広場の東屋から眺める津軽平野と岩木山、ここは青森が誇る有数の絶景スポット。昼は広大な津軽平野、夕時には岩木山を染めながら消えゆくおひさま、夜は津軽に住む人のあたたかさを感じる夜景。いつ来ても感動的な景色が迎えてくれます。



利用可能期間
4月中旬から11月中旬
午前9時から午後5時まで
毎週水曜日休み

問い合わせ
志賀坊ふれあい館
Tel: 0172-44-2941

キャンプ等の利用について
キャンプ利用可能

最寄りのICからの所要時間
東北自動車道大鰐弘前ICから車で約30分

注意事項 キャンプ利用する場合、志賀坊ふれあい館(管理棟)へ事前連絡必要。直火禁止。ゴミは持ち帰ること。草花の持ち帰りはしないこと。



津軽の先人が 願いを込めた御神木

志賀坊森林公園のシンボルツリー「フルハダの泥ノ木」。樹齢500年を超えるといわれるこの木は、水不足に悩まされていた先人たちが五穀豊穡の願いを込めた木。荒々しい木肌と風格ある立ち姿を見ると、不思議なパワーを感じられます。



南津軽の八甲田山系の低丘陵地の山麓は、通称「東根」と呼ばれ古来より宗教色の濃い地区でした。広船地区はこの東根の南端に位置し、中世から近世にかけて「別浦」と称された古い歴史を有しています。地区内にはかつて山伏が一坊を備えたと伝わる熊の坊、牛の坊、志賀の坊等の地名が多く伝承されています。志賀の坊は、古来の南部道の一つである道筋に位置し、いつからか「志賀坊」と呼ばれ、現在では「志賀坊森林公園」としてその景観と周囲の自然を今に伝えています。

車道 遊歩道



治山ダム「谷止工」

河川の浸食を軽減し、森林を維持するため、引座川上流部に設置されました。小さなダムですが、森に住む生命の大切な水場になっています。



治山ダム「谷止工」



沢を渡る木の橋



手軽に自然を満喫できるのは志賀坊森林公園の魅力のひとつ。木漏れ日の差し込む静かな森の中は、何も考えず佇んでいるだけでリフレッシュできる素敵な空間です。



遊歩道の奥には車で行くことも可能。志賀坊高原広場から約1キロ、途中から砂利道に変わるが整備されているので安心です。フルハダの泥ノ木のそばには10台ほど駐車ができる広場もあります。



駐車場

Parking

ミズバショウ群生地



春の訪れを伝えてくれるミズバショウ。この一帯はミズバショウの群生地として知られ、静かに咲く花々が見る人を喜ばせてくれます。



沼にはミズバショウが多く見られる

ドロの木

Symbol tree



雨乞い信仰を象徴する泥ノ木

公園内最深部にそびえるフルハダの泥ノ木は、田植え時期の雨不足を解消するために、地域の人々の雨乞い信仰の象徴とする大切な木。かつてはこの木に五穀豊穡の願いが寄せられていました。時代は変わり水不足に悩まされることは少なくなりましたが、今も地域住民にやすらぎを与え続けています。



お問い合わせ / 0172-44-2941
開園期間 / 4月中旬～11月中旬
管理人在中時間 / 9:00～17:00
毎週水曜日不在
有料研修室、トイレあり



管理棟「志賀坊ふれあい館」

志賀坊ふれあい館は、津軽平野を一望できる志賀坊森林公園のすぐそばにある文化施設です。このふれあい館では、休憩室(有料)があるので各種研修ができるほか、大きな屋根のある避難場所があるため、急な天候の変化にも対応できます。また、盲導犬の受け入れができるなど、バリアフリーの面でも充実している施設です。



ここからも岩木山が見える

管理棟

Administration

東屋

Pavilion



東屋の天井には、自衛隊による手作りの地図があるので、地図を参考にしながら山々を見渡すことができます。

志賀坊高原

Shigaoka plateau

志賀坊高原広場

志賀坊森林公園といえば、津軽平野を一望できるその景色。志賀坊高原広場の東屋から町並みを見下ろせば、眼下には広大な津軽平野、目の前には岩木山が裾野までくっきりと望めます。広大な駐車場とトイレも完備しているので、心ゆくまでゆったりと景色を満喫することができます。



道路に沿って遊歩道がある



高低差が少ない歩きやすい道



ウスイロオナガシジミ



サイハイラン

*見頃時期 / 7月下旬から中旬



ミスバショウ

*見頃時期 / 4月下旬から5月上旬



ニリンソウ

*見頃時期 / 4月下旬から5月上旬



カタクリ

*見頃時期 / 4月下旬から5月上旬



フクジュソウ

*見頃時期 / 4月下旬

散策コースに顔をのぞかせる
かわいらしい生きものたち

草花の持ち帰りはご遠慮ください。

白岩森林公園

アカマツ・ブナ・カエデなど

131ヘクタールにも及ぶ広大な自然公園です。

広大な自然公園に点在する凝灰岩の美しさで知られ、その岩肌は雪と見まがうほどの白さで、四季折々の木々や花々と

見事な色彩のコントラストを織りなしています。公園内には、キャンプ場、森の家、遊歩道等があります。



平川市街地から車で約20分のところに白岩森林公園は位置しています。森の中でひときわ目を引くのが純白の岩壁。平川市のグランドキャニオンとも呼ばれる景勝地で、木々の緑と青い空、凝灰岩の白が織りなす色彩が人々を魅了しています。

初級者も上級者も楽しめる
バリエーション豊かなハイキングコース



白岩森林公園のハイキングコースは、10分ほどで回れるお手軽なコースから、山頂を目指す1時間超のコースまで、自分のレベルに合わせて歩くことができます。どのコースも自然を存分に堪能できます。

小鳥がききえる
ハイキングコース



広場もあるので
ピクニックするのもよし



大自然を間近にした
野趣あふれるキャンプ場



人の手を極力かけないように整備されたキャンプ場では、豊かな自然を身近に感じながら、静かな時間を過ごすことができます。炊事場やキャンプファイヤーができる広場もあるので、お一人でもファミリーでも楽しめます。



生命を育てている
広大な自然公園

およそ131ヘクタールの広大な自然公園には、ブナやケヤキ、ホオノキやミズナラなど様々な木々が生い茂り森を豊かにしています。足を踏み入れると、野生動物や野鳥、昆虫など、自然の中で暮らしている生命の息吹を感じることができます。



利用可能期間

4月中旬から11月中旬
午前9時から午後5時まで

問い合わせ

森の家
Tel: 0172-44-2611

キャンプ等の利用について

BBQ・キャンプ共に利用可能

最寄りのICからの所要時間

東北自動車道大罇弘前ICから車で約30分

注意事項 BBQ・キャンプ利用する場合、森の家(管理棟)へ事前連絡必要。火を使用する場合は、指定場所で使用すること、また直火禁止。ゴミは持ち帰ること。草花の持ち帰りしないこと。

白岩森林公園のハイキングコースには自然林であるブナやケヤキ、ホオノキ、トチノキ、ミズナラなどの他にツツジやカエデが植えられ、多様多様な植物がみられます。森には野生動物や野鳥、昆虫などが棲んでいます。生き物を驚かせないように、小鳥のさえずりを聞きながら、ゆっくり歩いてみましょう。

- 車道
- 車道 (未舗装)
- 遊歩道



中島熊吉
白岩森林公園の入り口に鎮座するのは、中島熊吉の石像と石碑。熊吉は明治7年より30有余年にわたってこの山の山主長を努めた人物で、美しい景観を後世に残してきた地域の偉人。その功績を讃えられて作られた石像が、今も自然を見守っています。

中島熊吉石碑



炊事場

白岩森の家



キャンプファイヤー広場



森の家

キャンプ場の管理棟の森の家。中にはテーブルが並んでおり、グループでの利用に向いています。管理人は常駐していないので、利用の際は前もってご連絡をお願いします。



寺屋敷跡

寺屋敷跡

森の家からハイキングコースを10分ほど歩いたところにある寺屋敷跡付近は、ミズバショウを見ることが出来ます。地元に残る言い伝えによると、かつてこの地には寺があったと言われており、それが地名の由来となっています。



平川のグランドキャニオン

雪のように白く美しい凝灰岩の岩肌は、平川市を代表する壮大な自然美。春には彩り豊かな花々が咲き、自然が織りなすコントラストは訪れる人を楽しませてくれます。つつじの咲く5月と秋の紅葉の季節は、特に美しい景色を見ることが出来ます。

グランドキャニオン



下和田のミヅコ



十和田神社

白い岩が広がる麓にある小さな神社。ここに湧く「十和田のシツコ」と呼ばれる湧き水が登山者に癒やしを与えてくれます。

白い岩肌の道



山を縫うように伸びる道路を走れば、白い岩肌に囲まれた特別なドライブを楽しめます。

散策コースに顔をのぞかせる
かわいらしい生きものたち

草花の持ち帰りはご遠慮ください。



ミヤマキケマン

*見頃時期 / 5月上旬から6月上旬



ヒメアオキ

*見頃時期 / 5月上旬から6月上旬



ヒトリシズカ

*見頃時期 / 5月上旬から6月上旬



ミヤマツツジ

*見頃時期 / 5月上旬から6月上旬



エイレンソウ

*見頃時期 / 5月上旬から6月上旬



カタクリ

*見頃時期 / 4月下旬から5月上旬



ミスバショウ

*見頃時期 / 4月下旬から5月上旬



平川市自然の森

りんご畑と岩木山のロケーションが素敵な
小さな山の上にあるキャンプ場です。

小高い山に作られた

自然に親しむことのできるキャンプ場です。

岩木山の前に広がる津軽平野が一望でき、

自然遊歩道も魅力です。

美しい津軽平野の夜景を楽しむことができます。



平川市金屋地区にある金屋山。山道を登りきったところに平川市自然の森があります。東屋がある展望スポットに立てば、真正面に岩木山がそびえる最高の景色に出会えます。この風景を眺めながらのキャンプは格別。トイレや炊事場の設備も行き届いているので快適に過ごせます。

山神社、大池、大石さま 自然の森には魅力がいっぱい



キャンプ場の裏手に進むと、地域の信仰の対象となっている山神社があります。その横の大池には様々な生物が棲んでいてザリガニ釣りなどを楽しめます。また自然遊歩道を頂上まで上がると、大石さまと呼ばれる古代信仰の名残が残る巨石をみることができます。



山神社
ひっそりと佇む



杉に囲まれた自然遊歩道



こちんまりとしているながら
気持ちよく過ごせるキャンプ場



自然の森は水洗トイレが完備され、いつ来てもきれいな芝生が保たれた管理の行き届いたキャンプ場です。キャンパス中央にはキャンプファイヤー専用のサークルも完備。どんなキャンプスタイルでも叶えてくれる場所です。



まっすぐ空に伸びる 平川市随一の巨木



自然の森キャンプ場内にある「親杉」という名の杉の大木。高さは28メートル、幹周り3.5メートルの推定樹齢250年のこの木は、平川市尾上地域で一番大きな木で、金屋山周辺で一番最初に植林された木ではないかと推定されています。

利用可能期間 問い合わせ(午後1時から午後6時まで)

4月1日から11月20日
休憩・会合/9時から21時
宿泊/12時から翌10時

自然の森管理人 Tel:090-5830-1821
自然の森管理人の連絡先は、変更となる可能性があるため注意が必要。
平川市生涯学習課(電話番号:0172-44-1221)

キャンプ等の利用について

キャンプ利用可能

最寄りのICからの所要時間

東北自動車道黒石ICから車で約15分

注意事項 キャンプ利用する場合、自然の森管理人へ3日前までにお申し込みが必要。
直火禁止。ゴミは持ち帰ること。



羽州街道矢立峠

羽州街道は奥州街道と並ぶ 東北二大街道です。

奥州街道の延長である桑折宿(福島県桑折町)で分かれ、山形県・秋田県を通り、矢立峠を越えて平川市に続いています。参勤交代では13大名がこの街道を往来し、全道中に58宿がありました。現在の国道7号・国道13号などに相当します。

矢立峠を通った歴史上の人物は数多く、吉田松陰や伊能忠敬らもその一人であり、矢立杉の存在とともに貴重な、歴史の道です。



重要な街道のひとつとされていた羽州街道。参勤交代をはじめ伊能忠敬など多くの偉人も歩いた、江戸時代から続く歴史のある道です。矢立峠を超える山道は大変険しいのですが、秋田杉に囲まれた山中の光景は神秘的で、かつての偉人たちも心を安らげたことでしょう。

矢立峠に作られた2つの道 古羽州街道と明治新道



羽州街道矢立峠には参勤交代にも使われた古羽州街道と、明治10年に整備され明治天皇らが通った明治新道(旧羽州街道)があります。当時の街道を歩く遊歩道には各所に案内板や標柱などが建てられているので、歴史ロマンに浸りながら散策ができます。



「歴史の道」
矢立峠は別名



矢立峠は秋田杉の名産地としても知られる



緑に包まれた遊歩道は
自然の見どころも豊富



歴史との関わりが深い羽州街道矢立峠ですが、自然の魅力もいっぱい。有名な旅行家イザベラ・バードも絶賛した秋田杉に包まれた森の中には、溪流のせせらぎや動物たちの足跡、北国特有の花々など豊かな環境が残っています。



出羽国と陸奥国を分かつ 羽州街道矢立峠

羽州街道の矢立峠は出羽国(秋田)と陸奥国(青森)の境となる場所でした。ここは羽州街道一の難所として知られ、矢立杉と呼ばれる大きな杉が当時の県境のシンボルでした。峠の中には目印となる標柱が建てられています。



利用可能期間	問い合わせ
冬期間を除く期間	平川市役所碓ヶ関総合支所 Tel: 0172-45-2011
キャンプ等の利用について	最寄りのICからの所要時間
キャンプやBBQの利用はできません	東北自動車道碓ヶ関ICから車で約10分
注意事項	草花の持ち帰りはしないこと。ゴミは持ち帰ること。

江戸時代から明治時代にかけて、津軽藩主や伊能忠敬、吉田松陰やイギリス人旅行家イザベラ・バードら偉人達も歩いた歴史の道、羽州街道矢立峠。先人に思いを馳せながら自然に身を委ねられる特別な場所です。

- 古羽州街道**
出羽の国秋田より陸奥の国津軽への街道として参勤交代にも使用されました。
- 明治新道 (旧羽州街道)**
明治10年の開通後、イザベラ・バードの紀行、明治天皇行幸など歴史があります。
- 矢立遊歩道**

至みちの駅やたて峠

至国道7号線

天然杉広場
Open space



一里塚
秋田藩と津軽藩がそれぞれの領地を主張して独自に道を作ったために、一里塚付近の道は2つに分かれています。

測量隊記念標
Pillars



伊能忠敬測量隊
最初の測量旅行は寛政12年(1800年)、奥州街道から津軽半島を経由して蝦夷地に渡り、函館から根室付近まで行われました。2年後の享和2年(1802年)、忠敬は第3次測量において、大鰐から碓ヶ関に向けて矢立峠を越えています。

薬師堂
Yakushi temple

矢立橋跡
Bridge trace

乗合馬車
開通記念標
Monument



一里塚跡
Mound trace

茶屋峠跡
Traces



吉田松陰の漢詩
茶屋峠には、嘉永5年(1852)この峠を訪れた吉田松陰が「相馬大作の志に感動して詠んだ漢詩碑が建てられています。



明治天皇行幸碑跡
明治14年に東北巡幸の際、明治天皇は明治新道を通り青森へ入りました。

至日景温泉

明治天皇
行幸碑跡
Monument



イザベラ・バード記念標柱
イギリス人女性旅行家として世界中を巡っていたイザベラ・バードは、明治11年(1878年)横浜に上陸すると日光、新潟、米沢を通り、秋田から矢立峠を越えて青森・北海道へと探訪しました。このときの著書「日本奥地紀行」の中で矢立峠を、『私は日本で見たどの峠よりもこの峠を褒め称えたい。この峠はアルプスのブルーニッヒ峠の最も素晴らしいところと似ている。』と紹介しています。

吉田松陰
東北遊日記碑
Monument



旧国境・
矢立杉跡
Old border / Tate Cedar



矢立杉
「元慶4年(880年)大館城主公家が津軽に軍を出し、橘吉明を討ち取り兵を引き上げる時、大杉の根元に弓一張り矢一雙を立て是れ納め置く、その頃より矢立杉というようになりました。大館の郷の古記にあり」(菅江真澄「筆のまにまに」)矢立杉の由来の一説となっています。



見返り坂



明治新道・旧羽州街道の分岐

吉田松陰 東北遊日記

嘉永5年(1852年)2月、雪解けの矢立峠を越えた吉田松陰だが、長州藩からの過書手形(通行許可)の発行を待たず発ったため、松野他三郎と改名して東北を遊歴しました。住民らから自然、歴史など熱心に聴き込み、矢立峠については「文化的景観」の代表地と評しています。

イザベラ・バード
記念標
Memorial sign



明治新道と羽州街道の分岐

峠下番所跡
Dansho trace



至国道7号線



古懸山不動院国上寺

●平川市碓ヶ関古懸門前1-1
●JR碓ヶ関駅、道の駅 碓ヶ関から車で約5分



自然蓄たこやき



マルメロ野菜カレー



大名足湯



碓ヶ関御開所

●平川市碓ヶ関碓石13-1●入館料/無料
●開館時間/9:00~17:00



道の駅いかりがせき

●平川市碓ヶ関碓石13-1
●営業時間/9:00~17:00

散策のあとは
ゆっくり、ひとやすみ



三笠山公園

山にかこまれた、古い温泉郷として親しまれている
碓ヶ関を全貌できる小高い山です。

公園として整備されているその中腹には、
碓ヶ関で多感な幼少期を過ごした
私小説作家の葛西善蔵文学碑があり、
自然石に刻まれた一節
「椎の若葉に光あれ 親愛なる椎の若葉よ
君の光の幾部分かを 僕に恵め」があります。



碓ヶ関地域を見下ろす眺望が自慢の三笠山公園。
古くから温泉地として名を馳せてきた山間の町並みの
中心には平川が流れています。

行き届いた整備がされて
のんびりと歩きやすい公園内



三笠山公園は山の斜面に沿うよう
にあるので、展望台まではち
よっとした勾配があります。た
だ園内の階段や遊歩道は舗装や
整備がきちんとされているため、
安心して歩くことができます。
また歩きが不安であれば頂上ま
で車で行くことも可能です。



車も通行可能な
園内の道



広場もあるので
ピクニックするのもよし



三笠山の中腹にある東屋で
町を眺めながらゆっくりと



三笠山公園の東屋は景色を独り占めできる最高の場
所です。ベンチとテーブルが配されているので、ピ
クニック気分でお弁当を広げるのも良いかもしれま
せん。公園内では紅葉だけでなく、梅雨の時期には
アジサイも咲き誇ります。



赤と黄に覆われる 紅葉の三笠山

三笠山が最も美しく見られるのが紅葉
の時期。園内に無数にある紅葉の木々
が一面に色づいて山を輝かせます。
落ち葉の絨毯が敷かれた道を歩けば、
靴底からやわらかな感触が伝わってき
ます。碓ヶ関の人々が愛する風景のひ
とつです。



利用可能期間	問い合わせ
冬期間を除く期間	平川市役所碓ヶ関総合支所 Tel: 0172-45-2011
キャンプ等の利用について	最寄りのICからの所要時間
キャンプやBBQの利用は できません	東北自動車道碓ヶ関ICから車で約10分
注意事項 草花の持ち帰りはしないこと。ゴミは持ち帰ること。	